

2026春季生活闘争ヤマ場に向け、連合全国アクション2.28 中央集会と連動し、連合南和地協が2月の連合奈良の日街宣行動を行う!



2月27日(金)悪天候の中、場所を変更し大和八木駅改札口前で、連合全国アクション2.28 中央集会と連動した「連合奈良の日」街宣行動を行い、地協役員や組合員22人が『労働時間ルール(働き過ぎ防止)』のビラとティッシュ1000枚と、オニオンスープ200袋を配布しました。連合奈良の水野会長と本村事務局長が街頭アピールを行い、『連合奈良はこれまで「人への投資」の重要性を強く訴えて春季生活闘争に取り組み、24春闘では33年ぶりとなる「5%台」、25春闘も2年連続で5%台を実現した。26春闘では賃上げ分で3%以上、定期昇給分を含めて5%以上の賃上げに

こだわり、物価上昇を上回る賃上げをめざす。また、格差を是正するために、中小は6%、18,000円以上の賃上げを、非正規等の労働者に対しては7%の賃上げと、男女間の賃金格差の是正に取り組む』と訴えました。連合奈良の推薦議員の森山県議、今井橿原市議、南浦宇陀市議、上田橿原市議、森永大淀町議から連帯の挨拶を受け、最後に北川議長が賃上げ実現と、安心して働ける社会のため、連合の取組みにご理解とご協力をお願いしますとアピールを行いました。



3/6は「36(サブロク)の日」
長時間労働・不払い残業撲滅 !!
3/8は「国際女性デー」
2026/4より改正女性活躍推進法が施行

2月27日(金)に続き3月5日(木)にも大和八木駅で、3月「連合奈良の日」街宣を地協役員18人で行いました。3月6日をきっかけに、「自分の働き方」を見つめ直してほしいとの願いを込め、労働時間に関する取り決めである36協定のサブロクにかけて、連合は3月6日を記念日として、2018年に日本記念日協会へ登録しました。

また、3月8日の国際女性デーの周知を同時に行いました。ニューヨークの被服工場働く女性たちが、低賃金・長時間労働に抗して立ち上がったのが国際女性デーの起源です。その後、国連においてもこの日は『女性の権利と平等のために闘う記念日』と位置付けられ、賃金・労働条件を表す「パン🍞」



と女性の尊厳を表す「バラ🌹」をシンボルに、全世界で行動が行われていることをアピールしました。連合奈良の推薦議員の森山県議、森永大淀町議から連帯の挨拶を受けました。